

2025.5.18 作成

氏 名 柏谷 至 (KASHIWAYA, Itaru)

所 属 社会学部社会学科

職 種 教授

生 年 1966 年

[履 歴]

[学 歴]

1989 年 3 月 筑波大学第 1 学群社会学類卒業

1989 年 4 月 筑波大学大学院社会科学研究科社会学専攻入学 (5 年一貫制)

1996 年 3 月 同研究科単位取得退学

[学 位]

1991 年 3 月 社会学修士 (筑波大学 修乙第 1949 号)

[職 歴]

1992 年 4 月 日本学術振興会特別研究員 (1994 年 3 月まで)

1996 年 8 月 筑波大学文部技官 (社会科学系担当・準研究員。1999 年 2 月まで)

1999 年 3 月 筑波大学社会科学系助手 (同年 3 月 31 日まで)

1999 年 4 年 青森大学社会学部専任講師

2003 年 4 月 青森大学大学院環境科学研究科を兼務 (2013 年 3 月まで)

2006 年 4 月 青森大学社会学部助教授

2007 年 4 月 青森大学社会学部准教授

2012 年 4 月 青森大学社会学部教授 (現在に至る)

[受 賞]

特になし

[所属学会]

環境社会学会

[教育活動]

[担当科目] (2026 年度)

社会学部：現代社会のしくみと変動 (共同)、社会調査の基礎、社会調査のデータ収集 (共同)、コミュニティ基礎演習 I・II、コミュニティ研究入門 (共同)、コミュニティ専門演習 I～IV、社会学と社会システム (共同)、社会調査のデータ分析、社会福祉調査の基礎

[卒業研究指導] (過去 5 年間)

2026 年度： 2 名
2025 年度： 0 名
2024 年度： 0 名
2023 年度： 4 名
2022 年度： 10 名

[ゼミ指導] (過去 5 年間)

2026 年度： 20 名 (2 年生 9 名、3 年生 8 名、4 年生 3 名)
2025 年度： 24 名 (1 年生 12 名、2 年生 10 名、3 年生 2 名)
2024 年度： 8 名 (1 年生 8 名)
2023 年度： 15 名 (1 年生 11 名、4 年生 4 名)
2022 年度： 14 名 (3 年生 4 名、4 年生 10 名)

[教育指導に関する特記事項] (2025 年度)

1. 担当科目のうち、「社会学と社会システム」「社会福祉調査の基礎」は、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格の科目認定を受けている。
2. 担当科目のうち、「社会調査の基礎」「社会調査のデータ収集」「社会調査のデータ分析」は社会調査士資格 (一般社団法人社会調査協会) の科目認定を受けている。
3. 県立田名部高等学校「総合的な探究の時間」において、社会調査の方法に関する講演 (「公開講座、講演、セミナー」欄 No.?) を行ったほか、探求の進め方に関する個別相談 2 件に対応、2026 年 2 月には発表会を聴講してコメントした。
4. 社会学部卒業論文 2 本の副査を務めた。
5. 発達障害・PTSD に対する合理的配慮の申請があった学生 1 名について、休学中に就学・進路に関する相談を定期的に行った。復学後は専門演習 (通常授業とは別日程での個別指導) 及びキャンパスアドバイザーを担当した。

[研究活動]

[研究テーマ]

1. 地域社会における地球温暖化対策
2. 再生可能エネルギー普及と地域の内発的発展
3. 地域社会における合意形成と市民活動

[著書、論文、総説] (過去 5 年間)

(報告書)

1. 青森県教育庁生涯学習課(編) 2022『生涯学習に関する県民の意識調査報告書』(令和 3 年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業報告書) 青森県教育庁生涯学習課 (全 60p).

【担当箇所】 第 3 章 I「青森県民の電子メディア利用と生涯学習行動」
(p.22-30).

(雑誌記事)

1. 柏谷 至 2022「農山村には地エネを生み出す力もある」『季刊地域』49:112-113, 農山漁村文化協会.

[学会発表] (過去 5 年間)

なし

[委託研究・受託研究・外部研究費の確保] (過去 5 年間)

なし

[その他の活動]

[公開講座、講演、セミナー] (過去 5 年間)

1. 「少子高齢化・人口減少の中での地域づくり～地域に根ざした実践の可能性～」, 2026 年 1 月 21 日, 青森生活協同組合連合会「青森県県生協連新春セミナー2026」基調講演 (青森市).
2. 「自然エネルギー先進地・青森をめざして」, 2025 年 12 月 19 日, 青森市民大学・大学院横内校 (青森市).
3. 「田園地域における地域づくりと大学教育」, 2025 年 12 月 11 日, 青森大学付属総合研究所「Cafe 総研」(青森市).
4. 青森大学×株式会社サンデー「あおもり SDGs ワークショップ」, 2025 年 10 月 11～12 日, 青森市.(薪割り体験コーナー・棒パン体験コーナーを担当)
5. 「“アンケート”にだまされない方法～『総合的な探求の時間』のための社会調査・入門～」, 2025 年 6 月 18 日, 県立田名部高等学校 (むつ市).
6. 「NPO でまちを変える ～非営利活動入門～」, 2025 年 6 月 12 日, 青森市民大学大野校 (青森市).
7. 「アンケートにだまされない方法～市民のための社会調査・入門～」, 2025 年 5 月 16 日県立大間高等学校「スキルアップ講演会」(青森大学出張講義・大間町).
8. 「地域での再エネ推進とバイオマス活用の意義」, 2025 年 2 月 21 日, 株式会社森のエネルギー研究所「バイオマスボイラー導入セミナー」, 弘前市.

9. 青森大学×株式会社サンデー「あおもり SDGs ワークショップ」, 2024 年 10 月 12～13 日, 青森市. (薪割り体験コーナーを担当)
10. 「ボランティア活動の活性化に向けて」, 2024 年 9 月 13 日, 青森市社会福祉協議会「令和 6 年度ボランティア研修会」, 青森市.
11. 「目指せ! ゼロカーボンシティ AOMORI」, 2024 年 6 月 22 日, 青森市の地球温暖化対策を考えるワークショップ, 青森市.
12. 「アンケートにだまされない方法～市民のための社会調査・入門～」, 2024 年 6 月 9 日, 県立田名部高等学校「総合的な探究の時間」(青森大学出張講義), むつ市.
13. 「“アンケート”にだまされない方法～高校生のための社会調査・入門～」, 2024 年 5 月 25 日, 青森大学オープンキャンパス模擬授業, 青森市.
14. 「『低投票率問題』を考える」, 2024 年 5 月 23 日, 十和田市明るい選挙出前講座, 十和田市.
15. 「『低投票率問題』を考える」, 2024 年 2 月 25 日, 平川市明るい選挙出前講座, 平川市.
16. 「アンケートにだまされない方法～市民のための社会調査・入門～」, 2023 年 8 月 25 日, 青森大学オープンカレッジ市民大学, 青森市.
17. 「アンケートにだまされない方法～市民のための社会調査・入門～」, 2023 年 6 月 13 日, 県立田名部高等学校「総合的な探究の時間」(青森大学出張講義), むつ市.
18. 「アンケートにだまされない方法～市民のための社会調査・入門～」, 2023 年 8 月 25 日, 青森大学オープンカレッジ市民大学, 青森市.
19. 「多雪寒冷地域における温暖化対策」環境省東北地方環境事務所「脱炭素セミナー」, 2023 年 1 月 18 日, オンライン開催.
20. ワークショップ「話しあいのレッスン～教室ディベートを体験してみよう～」, 青森県明るい選挙推進協会「令和 3 年度 市町村明るい選挙推進協議会組織・活動活性化研修会」(2022 年 11 月 30 日むつ市, 12 月 9 日青森市).
21. 「自然エネルギー先進地・青森をめざして」青森市中央市民センター市民講座, 2022 年 9 月 2 日, 青森市.
22. 「持続可能な開発目標 (SDGs) と住まい」, 新木造住宅技術研究協議会 青森支部例会, 2022 年 6 月 6 日, オンライン開催.

[学外委員] (在任中のもの)

青森県国土計画審議会 (2020 年 4 月～。2023 年 1 月より会長)

鹿角市新エネルギー利活用促進協議会 (2011 年 10 月～。2013 年 10 月より委員長)

青森市環境審議会 委員・地球温暖化対策部会 部会長 (2026 年 3 月～)

大鰐町地域公共交通会議 委員 (2009 年 3 月～)

青森県明るい選挙推進協議会 委員 (2012 年 4 月～)

青森県タクシー運転者登録センター「登録諮問委員会」委員 (2015 年 8 月～)

[団体役員等] (在任中のもの)

特定非営利活動法人 アニマルサポート青森 監事 (2004 年 5 月～)

一般社団法人グリーンエネルギー鯨ヶ沢 理事 (2011 年 10 月～)

北東北小水力利用推進協議会 理事 (2016 年 11 月～)

[学内各種委員]

(全学) 全学情報交換会、教務委員会、付属総合研究所 (副所長)

(社会学部) 教務委員会 (委員長)、社会学部倫理委員会